

卓越した技術者（現代の名工）（2022 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業）

山根 敦 JFE スチール(株) 東日本製鉄所（京浜地区）

製鉄所内の最重要設備である高炉の操業に長年従事し、操業と操業改善において優れた技能を有している。製鉄工場で発生する種々の課題に対して改良を実現させたり、安定操業のための管理基準やマニュアルを策定したりするなど、現在の製鉄工場の操業技能の礎を築いた。加えて、精力的な改善活動によって特許の取得や社外表彰の受賞という実績を得ている。その卓越した技能を用いて、製鉄工場の生産性向上や設備の補修時間短縮と延命化を達成するなど、大きな功績を残している。

立花 浩徳 日本製鉄(株) 関西製鉄所 型鍛造・産機品製造部

入社以来、一貫してクランクシャフトの製造に従事し、熱間鍛造に関する豊富な知識と経験、卓越した技能を有する。国内においては、高速鍛造プレスラインの生産技術を確立し、生産性及び歩留向上によるコスト競争力強化に大きく貢献した。また、海外製造拠点においても、生産性改善や現場作業員の技術指導に尽力し、生産性の安定化に寄与した。現場作業員のみならず、技術スタッフからの信頼も厚く、現在は、後進技能者の育成に邁進している。

第 4 部門（一般機械器具組立・修理の職業等）

藤原 光夫 JFE スチール(株) 西日本製鉄所（福山地区）

製鉄ライン（製鉄工程から最終冷延製品工程）の製鉄所全域における設備保全業務に長年にわたり従事し、設備機能維持管理能力及び設備改善能力に卓越した知識と技能を有している。

生産安定化及び作業安全化の観点で様々な改善を実行し、鉄鋼業界の設備保全技術の能力向上に貢献してきた。また、後進育成に尽力し、設備保全の育成には、機械設備の弱点を見抜く能力と 3 現主義による場観察力に基づく高い指導力により、着実な技術・技能の伝承が行われている。

第 20 部門（その他の職業）

小坂 達朗 (株)神戸製鋼所 加古川製鉄所

入社以来、製鉄所のライフラインであるユーティリティ（空気・蒸気・海水・純水・酸素・窒素・アルゴン・副生ガス）供給設備の運転・点検業務に従事し、広い知識と技能により製鉄所の発展、安定稼働の構築に大きな成果を上げた第一人者である。数々の困難な改善業務に取り組み、省エネルギー及び安全性向上に大いに寄与した。現在はその卓越した技能を活かし人材育成、後進への技能継承に手腕を発揮している。